

令和6年度吉川市農業集落排水事業会計決算概要

1 業務量

区 分	R6年度	R5年度	比較	
			増減	増減率
水洗化世帯数	135 世帯	135 世帯	0 世帯	0.0%
年間総排水量	33,648 m ³	34,761 m ³	△ 1,113 m ³	△ 3.2%
1日平均排水量	92 m ³	95 m ³	△ 3 m ³	△ 3.2%

主な建設改良事業 (単位：円)

区 分	R6年度
管渠費	206,250
処理施設費	0

令和6年度の業務量は、

- (1) 水洗化世帯数は、135世帯で、前年度と増減はありませんでした。
- (2) 年間総排水量は、33,648 m³で、前年度に比べ1,113 m³ (△3.2%) 減少しました。
- (3) 1日平均排水量は、92 m³で、前年度に比べ3 m³ (△3.2%) 減少しました。
- (4) 主な建設改良事業につきましては、管渠費で20万6250円となりました。

2 収益的収入及び支出

(1) 収益的収入

(単位：円)

項目	R 6 年度
1 営業収益	5,371,520
農業集落排水使用料	5,371,520
2 営業外収益	47,361,512
受取利息	18,334
他会計負担金	7,476,957
他会計補助金	19,986,000
長期前受金戻入	19,739,620
消費税及び地方消費税還付金	139,001
雑収益	1,600
3 特別利益	3,632,667
過年度損益修正益	6,600
その他特別利益	3,626,067
事業収益 計	56,365,699

農業集落排水事業収益は、5636万5699円となりました。

営業収益

【農業集落排水使用料】

農業集落排水使用料は、537万1520円となりました。

営業外収益

営業外収益は、4736万1512円となりました。主なものは、他会計負担金が747万6957円、他会計補助金が1998万6000円、長期前受金戻入が1973万9620円となりました。

特別利益

特別利益は、363万2667円となりました。内訳としては、過年度損益修正益が6600円、その他特別利益が362万6067円となっております。

(2) 収益的支出

(単位：円)

項目	R 6 年度
1 営業費用	48,590,323
管渠費	2,485,522
処理施設費	8,437,781
業務費	452,170
総務費	11,993,942
減価償却費	25,220,908
2 営業外費用	1,995,669
支払利息及び企業債取扱諸費	1,995,669
3 特別損失	3,513,679
過年度損益修正損	3,030,679
その他特別損失	483,000
事業費用 計	54,099,671

農業集落排水事業費用は、5409万9671円となりました。

営業費用

【管渠費】

管渠費は、248万5522円となりました。主なものとして、管路施設維持管理業務委託料が192万2139円となっております。

【処理施設費】

処理施設費は、843万7781円となりました。主なものとして、処理場電気使用料が155万5500円、処理施設維持管理業務委託料が681万7861円となっております。

【業務費】

業務費は、45万2170円となりました。主なものとしては、料金システム保守委託料が24万4200円となっております。

【総務費】

総務費は、1199万3942円となりました。主なものとして、担当職員の人件費のほか、庁舎、公用車及びOA機器などの農業集落排水事業使用分として一般会計に対する負担金が130万6600円となっております。

【減価償却費】

減価償却費は、2522万908円となりました。

営業外費用

営業外費用は、199万5669円となりました。内容といたしましては、企業債等支払利息となっております。

特別損失

特別損失は、351万3679円となりました。主なものとしては、令和5年度一般会計繰入金精算分が301万6627円となっております。

3 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入

(単位 円)

項目	R 6 年度
1 他会計出資金	10,012,985
一般会計出資金	10,012,985
2 負担金	206,250
一般会計負担金	206,250
資本的収入計	10,219,235

資本的収入は、1021万9235円となりました。

他会計出資金

他会計出資金は、1001万2985円となりました。内容といたしましては、企業債償還金に対する一般会計からの出資金です。

負担金

負担金は、20万6250円となりました。内容といたしましては、資本的支出における建設改良費に対する一般会計からの負担金です。

(2) 資本的支出

(単位:円)

	R 6 年度
1 建設改良費	206,250
管渠費	206,250
2 企業債償還金	15,494,273
企業債償還金	15,494,273
資本的支出	15,700,523

資本的支出は、1570万523円となりました。

建設改良費

建設改良費は、20万6250円となりました。

【管渠費】

管渠費は、20万6250円となりました。内容といたしましては、マンホールポンプ水位センサー修繕費です。

企業債償還金

企業債償還金は、1549万4273円となりました。

【補填財源】

資本的収入額が資本的支出額に不足する額548万1288円は、当年度分損益勘定留保資金548万1288円で補填しました。

4 主な事業

(1) 効率的な施設整備

★ 管渠建設改良事業

- ・マンホールポンプ水位センサー修繕（1か所） 20万6250円

(2) 効率的な経営

厳しい経営環境のもと、信頼される農業集落排水事業をめざすためには、安定した経営基盤の構築が不可欠であり、効率的な事業運営の推進に努めます。

★事務の効率化（包括的業務委託の推進）

- ・管路施設維持管理業務委託 192万2139円
- ・処理施設維持管理業務委託 681万7861円

5 農業集落排水事業経営指標

項目	分析結果		指標説明
	当年度	前年度	
経常収支比率	104.3%	—	当該年度において、料金収入等で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。
累積欠損金比率	451.4%	—	営業活動で生じた損失を補てんできず、複数年にわたって累積した欠損金の状況を表す指標。0%であることが求められる。
流動比率	66.7%	—	短期的な債務に対する支払能力を表す指標。
企業債残高対事業規模比率	2660.6%	—	料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。
経費回収率	21.5%	—	下水道使用料で回収すべき経費（污水处理費）を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。
污水处理原価	675.9円	—	有収水量1㎡あたりの污水处理に要した費用。
污水处理単価比率	21.5%	—	使用料単価と有収水量に基づく污水处理単価とを対比した指標。利益を出すためには100%以上である必要がある。
水洗化率（世帯）	67.5%	—	処理区域内世帯のうち、実際に農業集落排水を接続して污水处理している世帯の割合を表した指標。
水洗化率（人口）	81.8%	—	処理区域内人口のうち、実際に農業集落排水を接続して污水处理している人口の割合を表した指標。
有形固定資産減価償却率	4.1%	—	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるか表す指標。
管渠老朽化率	0.0%	—	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標。管渠の老朽化度合いを示している。吉川市においては法定耐用年数を超えた管渠はない。
管渠改善率	0.0%	—	当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標。